

健康経営優良法人2024(中小規模法人部門) 認定要件からみた取り組み事例

大項目	中項目	小項目	評価項目	当健康保険組合の保健事業活用例などの取り組み事例
1.経営理念(経営者の自覚)			健康宣言の社内外への発信及び経営者自身の健診受診	健保HPに健康宣言事業所として掲載、健康宣言書を事業所の玄関などに掲示、会社HPにて発信、従業員への周知
2.組織体制			健康づくり担当者の設置	事業所ごと(営業所ごと)に担当者を配置
			(求めに応じて)40歳以上の従業員の健診データの提供	契約健診機関以外で受けた健診結果を健保組合に提供
3 ・ 制 度 ・ 施 策 実 行	(1)従業員の健康課題の把握と必要な対策の検討	健康課題に基づいた具体的な目標の設定	健康経営の具体的な推進計画	事業所レポートを活用した課題の把握、課題に沿った計画策定
		健康課題の把握	1.定期健診受診率(実質100%)	基本健診・総合健診・特定健診・人間ドックの活用
			2.受診勧奨の取り組み	健保再検査業務の推進、健保健診によるがん検診の受診促進、歯科検診の受診、バースデー健診、二次健診受診の有無の把握(受診日、予定日の報告制)、家族の特定健診の受診勧奨、
	3.50人未満の事業場におけるストレスチェックの実施		ストレスチェック事業の活用	
	(2)健康経営の実践に向けた土台づくり	ヘルスリテラシーの向上	4.管理職又は従業員に対する教育機会の設定	健保HPや健保だよりの健康情報を活用した情報提供、健康セミナーや研修会の実施(県政お届け講座)、健康情報の掲示板への掲示や給与明細等への同封(食事、運動、睡眠など)
		ワークライフバランスの推進	5.適切な働き方実現に向け取り組み	ノー残業デーの実施、有給取得の促進(計画表の作成)
		職場の活性化	6.コミュニケーション促進に向けた取り組み	社内イベントの開催(ウォーキング大会、運動会など)
		仕事と治療の両立支援	7.私病等関する復職・両立支援の取り組み(13以外)	社内制度の整備、社内相談窓口・担当者の設置、
	(3)従業員の心と身体健康づくりに関する具体的な対策	具体的な健康保持・増進施策	8.保健指導の実施又は特定保健指導実施機会の提供に関する取り組み	特定保健指導・健診後の事後指導の活用、保健指導の初回面談の時間内実施、実施場所の提供、健診前のセルフケア促進を促す
			9.食生活の改善に向けた取り組み	季節に応じた健康レシピの情報提供、地域の健康ランチなどの情報提供、社内設置の自販機の飲み物を健康志向に変更、社員食堂のメニューの変更、飲み物に含まれる糖分の見える化
			10.運動機会の増進に向けた取り組み	スポーツクラブ・健康アプリ(PepUp)によるウォーキングイベントの活用、階段活用の推奨、日々の歩数をチーム戦で競う
			11.女性の健康保持・増進に向けた取り組み	健保健診によるがん検診の促進
			12.長時間労働者への対応に関する取り組み	残業時間の上限設定、早期帰宅の声掛け、業務計画の見直し、上限を超え該当者は管理職や産業医と面談
			13.メンタルヘルス不調者への対応に関する取り組み	健保のメンタルヘルス相談(電話・WEB・面談)の活用、バックアップ体制の構築、職場復帰プログラムの策定
		感染症予防対策	14.感染症予防に関する取り組み	インフルエンザ予防接種の費用補助、アルコール消毒液の設置、空気清浄機の設置
喫煙対策	15.喫煙率低下に向けた取り組み	禁煙サポート事業の活用、勤務時間中の禁煙、喫煙所の撤去、禁煙ポスターの掲示		
	受動喫煙対策に関する取り組み	喫煙所の屋外設置、勤務時間中の禁煙		
4.評価・改善		健康経営の取り組みに対する評価・改善	事業所レポートを活用して課題の変化を把握、取り組みの達成度や健康課題の変化等により見直すべきは見直す	

※青字は当健保組合保健事業の活用例